

事業拡大に伴う細胞保管サービスの拡充

～培養した真皮線維芽細胞などを保管するスペースを拡大～

株式会社セルバンク（本社：東京都中央区、代表取締役：北條元治）は、2021年8月1日（日）より2021年10月までの間、東京都中央区勝どきに位置する本社オフィスにおいて、患者から採取した真皮線維芽細胞や脂肪由来幹細胞などを凍結保管するスペースを拡大するための大規模改修を行います。

この大規模改修により、今までの細胞保管量キャパシティが大幅に増えるとともに、さらに質の高いサービスの提供を行ってまいります。

近年、取り扱う細胞の種類や、再生医療の施術を受ける患者の増加により細胞保管スペースの拡充が急務となりました。今後も細胞保管事業に連携するサービスを増やすとともに、さらなる向上を目指してまいります。

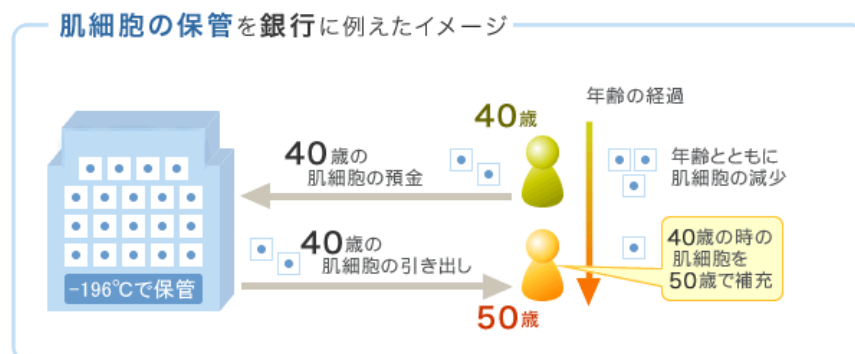
▼株式会社セルバンク

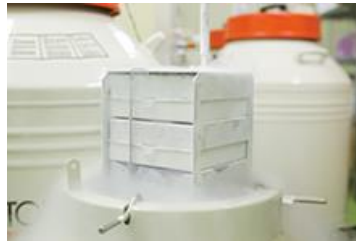
ホームページ <http://www.cellbank.co.jp/>

■背景

株式会社セルバンクは再生医療の新しい地平を切り拓くために2004年に設立した企業です。当社は細胞保管事業、特定細胞加工物製造事業、再生医療支援事業を手掛けます。培養した真皮線維芽細胞（肌細胞）などを冷凍保管する技術により、治療のたびに皮膚片から肌細胞を培養するコストを抑え、継続的に治療を行えるスキームを確立しました。

若い時に採取した細胞を冷凍保管することで、10年後、20年後にいつでも老化した皮膚へ補充できる「細胞の銀行」＝「セルバンク」という新たな細胞ビジネスを展開しております。





■セルバンクの細胞保管の利用イメージ (肌細胞の場合)

1. 細胞を採取

提携クリニックで肌細胞を採取する場合、顔の周囲の肌の中でも紫外線の影響を受けにくく、肌年齢が比較的若い耳の裏から皮膚片を採取します。クリニックで採取された皮膚片は、セルバンクの細胞培養加工施設（CPC）に輸送され、そこで皮膚片から肌細胞を抽出し、約 10,000 倍に培養されます。

2. 細胞を保管

CPC で培養された患者様の健康な肌細胞は、-196℃の液体窒素タンク内で保管します。-196℃で凍結保存することで、培養した若い肌細胞をそのままの状態に保存します。

3. 老化現象の気になる部位に移植

セルバンクの細胞保管サービスで保管した肌細胞は、何年経っても保管した当時と変わらない若い状態を維持します。その細胞をクリニックに輸送し、クリニックで患者へ移植することで老化を根本的に改善する治療を行うことができます。

■関連クリニック

店舗名：RD クリニック（札幌、東京銀座、新宿、名古屋、大阪、福岡）

日本国内 6 院展開

URL : <https://www.rederm.com/clinic/>

■今後の展開

肌細胞（真皮線維芽細胞）を移植して「しわ」「たるみ」等を根本的に改善する治療「肌の再生医療」のほか、脂肪由来幹細胞を利用した「豊胸」や「変形性膝関節症」の治療分野に細胞保管事業をさらに広げていきます。変形性膝関節症の再生医療による治療は、まだ整形外科での導入も少なく今後大きな成長を見込めます。また、月経血由来子宮内膜幹細胞、がん免疫細胞、心臓幹細胞

胞など広く細胞を取り扱い、「再生医療」を通じて社会に貢献し、質の高いサービスの提供を行ってまいります。

■会社概要

商号 : 株式会社セルバンク
代表者 : 代表取締役 北條元治
所在地 : 〒104-0054
東京都中央区勝どき 1 丁目 13-1
イヌイビル・カチドキ 3F
設立 : 2004 年 6 月 10 日
事業内容 : 特定細胞加工物製造事業、細胞保管事業、再生医療支援事業
業資本金 : 81,000,000 円
URL : <http://www.cellbank.co.jp/>

■本件に関するお問い合わせ先

企業名 : 株式会社セルバンク
担当部署 : 広報部
TEL : 03-5547-0207
Email : info@cellbank.co.jp